地区社協活動シート

青　葉　区

木　町　地区社会福祉協議会

更新日：令和８年　６　月　１日

１．地域情報

圏域	（主な町名）木町通１丁目～2 丁目、二日町、春日町、支倉町、国分町３丁目、桜ヶ岡公園 （連合町内会）木町通学区連合町内会　（学区）木町通小学校，上杉山通小学校， （地域包括支援センター）木町通地域包括支援センター　八幡小学校，立町小学校				
人口※1	13,541 人	高齢者数　※1	2,827 人	高齢化率※1	20.88%
世帯数※1	8,722 世帯	未就学児数※1	470 人		
地区の概況	市中心地に近く、教育・医療・福祉・行政のサービス機関への利用アクセスの良さなど、生活利便性に富むことから、多様な世代が共存する都市型住宅地域となっている。集合住宅の増加と頻繁な転入出により、支援を必要とする世帯の把握が難しいという課題もある。				

地域資源（関係団体、施設、連絡会等）	単位町内会	国分町三丁目友和会，国分町三丁目北振会，桜ヶ岡公園町内会，常盤町内会，春日町会，北鍛冶町南町内会，木町通南部町内会，木町通中部町内会，北四番丁町内会，二日町親和会，北五互親会，新坂通南部親和会
	地域活動団体（町内会除く）	木町地区民生委員児童委員協議会，木町赤十字奉仕団，木町地区共同募金会，木町学区民体育振興会，木町通地区防犯協会，西公園プレーパーク，読み聞かせボランティア「かぼちゃ畑」，子育て支援クラブ「ぼこぼこ」，青葉消防団青葉分団
	ＮＰＯ ボランティア団体	こよなく北三番丁公園を愛する会
	高齢者関係施設等	二日町老人憩いの家
	障がい者関係施設等	ふらっと青葉，とびら（ぴぼっと支倉内） だいち
	子供関係施設等	木町通児童館，支倉保育所，お人形社幼稚園，マザーズ保育園，ひなた保育園， 二日町ちびっこ広場，はせくらまち杜の保育園，仙台バプテスト教会幼稚園， おうち保育園，ぶれす保育園（０～３歳）
	教育機関	木町通小学校，第二中学校，東北大学医学部，長谷柳絮学園， 曽根学園仙台幼児保育専門学校
	市民利用施設	木町通市民センター，市民会館，二日町老人憩いの家，せんだいメディアテーク
	その他	木町おやじの会，なでしこ会（春日町会婦人部）

※1　令和８年４月１日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

２．地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成　44　年　2　月　1　日			
社協会員数	1,295 名（普通会員数　1,295 名、特別賛助会員数 0 名）※令和 7 年度実績			
会　長	氏　名	谷口　加寿子	就任年月日	令和 8 年 4 月 1 日
	兼務の状況	木町地区共同募金会会長		
組織体制	（役員体制）顧問 1 名，会長 1 名，副会長 2 名，理事 9 名，会計 1 名，監事 2 名 （活 動 者）　34　名　（活動者呼称）福祉委員(民生委員児童委員 19 名含む)			
主な活動拠点	有→	（名　称）		
	無→	（主な活動場所）木町通市民センター，二日町老人憩いの家		

地区社協活動シート

青　葉　区

木　町　地区社会福祉協議会

３．小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	推進員が地区民児協会長なので，ネットワークに対する民生委員の取り組みについては，良好な体制となっています。
会議・研修	ネットワーク推進会議：1回　　支援者研修：1回

	安否確認活動	日常生活支援活動	サロン活動
活動の概要（令和7年度実績）	**実施対象世帯（実数）** 352 世帯 （内訳） 一人暮らし高齢者世帯 193 世帯 日中独居高齢者世帯 27 世帯 高齢夫婦世帯 91 世帯 その他の高齢者がいる世帯 0 世帯 障がい者のいる世帯 5 世帯 子供のいる世帯 11 世帯 その他の世帯 25 世帯 **実施回数（延べ）** 3,560 回 **主な支援内容** 訪問、電話、見守り(外から)、その他	**実施対象世帯（実数）**※2 156 世帯 （内訳） 一人暮らし高齢者世帯 98 世帯 日中独居高齢者世帯 11 世帯 高齢夫婦世帯 32 世帯 その他の高齢者がいる世帯 0 世帯 障がい者のいる世帯 2 世帯 子供のいる世帯 5 世帯 その他の世帯 8 世帯 **実施回数（延べ）** 358 回 **主な支援内容** 買い物、食事づくり、ゴミ出し、清掃、朗読、外出・通院付添い、外出・通院の送迎、簡単な用足し	**実施回数** 14 回 **延べ参加数** 394 人 （対象） ☑高齢者 ☑障害者 ☑子育て中の親（子） ☑子ども □その他 ※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照

※2　日常生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（１０月～３月）における実績。

４．広報など

広報紙等	広報紙の名称	「きまちｄｅいきいき」	発行頻度	2回
	発行部数・配布方法等	2,000部　町内会回覧，民生委員が訪問ツールとして持参		
	その他の広報			

５．その他の活動

活動・取組みの概要	木町の食卓（こども食堂）年4回，木町通市民センター共催行事・サロン３～４回， 小学校下校時見守り巡回　随時，地域包括支援センター共催行事・サロン６回， 夏休み親子ラジオ体操

６．地区社協活動の特徴

民生委員が福祉委員を兼任し、共に小地域ネットワーク活動に取り組んでいる。
木町通市民センター，北三番丁公園を拠点として，生涯学習や異世代交流の場を安定的に提供している。豊富な社会資源を活用した福祉活動が継続できるよう，他の地域団体との情報交換や連携強化に努めている。
令和7年度より3年計画で「在宅避難」の勧奨を呼びかけるなど，当地区の生活環境に見合った防災の啓発に力を入れている。